

平成24年度 事業計画

自 平成24年4月 1日
至 平成25年3月31日

当協会は、設立以来、日本の伝統文化として世界に誇る「茶の湯」文化を、国内のみならず、世界各国の人々に紹介するため、数々の活動を行ってきている。

平成24年度は、前年度に引き続き、「国際交流茶会」、「茶の湯文化研究講座」、「英語茶道教室」等の事業の一層の充実を図り、世界各国への茶道の普及・紹介を推進するとともに、協賛・後援事業にも積極的に取り組むこととする。

(1) 茶の湯インターナショナル事業

ア. 国際交流茶会

各国大使館及び商社等から日本に派遣されている外国人を招き、国際交流茶会を年2回（上半期、下半期）開催し、呈茶席と懇親会を設け、国際相互交流を深める。参加者は、各回約250名を予定。

なお、下半期はチャリティー茶会とし、その収益金は国際平和貢献の一助として関係機関に寄附を行う。

- 上半期 平成24年5月22日（金） 会場：品川開東閣
- 下半期 平成24年12月7日（金） 会場：帝国ホテル

(2) 青山グリーンアカデミー事業

ア. 茶の湯文化研究講座

茶の湯を幅広く勉強いただくため、茶の湯に関するあらゆる分野の基礎的な講座と茶の湯の周辺で重要な位置をなす道具、消息等の専門講座を実施する。

- 前期（第59期） 平成24年 4月～平成24年9月
- 後期（第60期） 平成24年10月～平成25年3月

会 場 茶道裏千家 東京茶道会館
中央労働基準協会ビル（麹町）

内 容 茶の湯文化学講座
茶の湯の美講座
茶の湯概論講座
茶の湯茶書講座
茶席の禅語講座

消息を読む講座
灰形講座
体験茶事入門 など

(3) 会員事業

ア. 英語茶道教室

茶道を通じて国際文化交流ができる人材を育てるため、英語による、初級～最上級クラスの講座を実施するとともに、体験入会や外国人対象の茶道体験の要望にも応える。

また、的確な英語表現を身につけるための「翻訳講座」を実施する。

○会 場 茶道裏千家 東京茶道会館

○コース A コース 初級 (1年間 月2回 第1・3週)

土曜日 10:00～13:00

B コース 中級 (2年間 月2回 第1・3週)

月・水・土曜日 14:00～17:00

金曜日 10:00～13:00 14:00～17:00

C コース 上級 (2年間 月1回)

第3月・水曜日 10:00～13:00

最終金・土曜日 13:00～16:00

D コース 研修 (1年間 月1回)

第2金・最終水曜日 13:00～16:00

イ. 国際茶道文化講座

国際的に活躍されている方を講師に招き、これからの国際社会における茶道を考える国際茶道文化講座を実施する。年3回程度の開催を予定。

○第1回 平成24年6月21日(木)

講師 榊野俊明氏(曹洞宗建功寺住職・庭園デザイナー)

ウ. 茶の湯フォーラム

英語茶道教室の講師を囲み、「茶の湯」や日本の伝統文化について語り合う茶の湯フォーラムを実施する。

○開催日 平成24年10月14日(日)

エ. 桜の茶会

桜の咲く頃に、当協会役員等が席主となって開催し、茶会を通して在日外国人を含め一般の方々との交流を深める。

- 開催日 平成24年4月8日(日)
- 会場 グランドプリンスホテル新高輪
- 席主 濃茶席 潮田洋一郎氏(当協会理事)
薄茶席 桂 宗裕氏(当協会会員)

オ. 世界各国に対する茶道の普及及び紹介
裏千家東京茶道会館にて、訪日外国人等への茶道紹介並びに呈茶を行う。

カ. 研修ツアー
国内外の美術館や窯元などを訪ね、茶の湯への理解を深めるとともに、参加者相互の交流を図る。

(4) 共催・協賛・後援

ア. 国際茶会の開催

関西に在住する外交官、日本文化研究者、留学生、外国商社社員や夫人を招き、財団法人今日庵、社団法人茶道裏千家淡交会及び財団法人京都国際文化協会との共催で、10月に国際茶会を開催し、国際相互交流を深める。
約400名の参加者を予定。

イ. 他団体主催事業への後援・支援

他の団体が主催する茶道に関連する講習会、講演会、文化交流行事等の後援・支援を行う。

(5) 広報の展開

ア. 会報を発行・頒布し、当協会の活動を広く紹介する。

イ. 当協会の活動及び茶道全般の情報を迅速に提供するため、インターネット・ホームページの充実を図る。

ホームページアドレス <http://www.chado.or.jp>

(6) 協会運営

ア. 理事会・評議員会に併せて、茶会・懇親会を開催し、役員と会員の交流を深める。

イ. 専門家の助言も受けながら、本年度夏頃を目途に公益財団法人への移行申請を行う。

ウ. 公益財団法人への移行を機に、賛助会員制度を導入することとし、具体的な制度の在り方を検討する。